

2 家計資産額の世帯分布

全世帯について家計資産額階級別の世帯分布をみると、資産合計で平均値3900万円、中位数2498万円となっており、平均以下の世帯が全体の66.8%を占め、資産額の少ない方に偏った分布となっている。

住宅・宅地資産額階級別の世帯分布をみると、住宅・宅地資産保有世帯の平均値は3396万円、中位数は2138万円となっている。これを現住居・現住居以外別にみると、現住居保有世帯の現住居の平均値は2750万円、中位数は1997万円で、平均以下の世帯が保有世帯全体の66.9%を占めている。一方、現住居以外保有世帯の現住居以外の平均値は3630万円、中位数は1392万円で、平均以下の世帯が保有世帯全体の77.1%を占めており、現住居以外の方が世帯分布の資産額の少ない方への偏りが大きくなっている。

金融資産額階級別の世帯分布をみると、平均値950万円、中位数605万円となっており、負債現在高が貯蓄現在高を上回る世帯が全体の25.4%を占めている。

耐久消費財資産額階級別の世帯分布では、平均値150万円、中位数123万円となっている。

(図 - 2)

図 - 2 家計資産額階級別世帯分布 (全世帯)

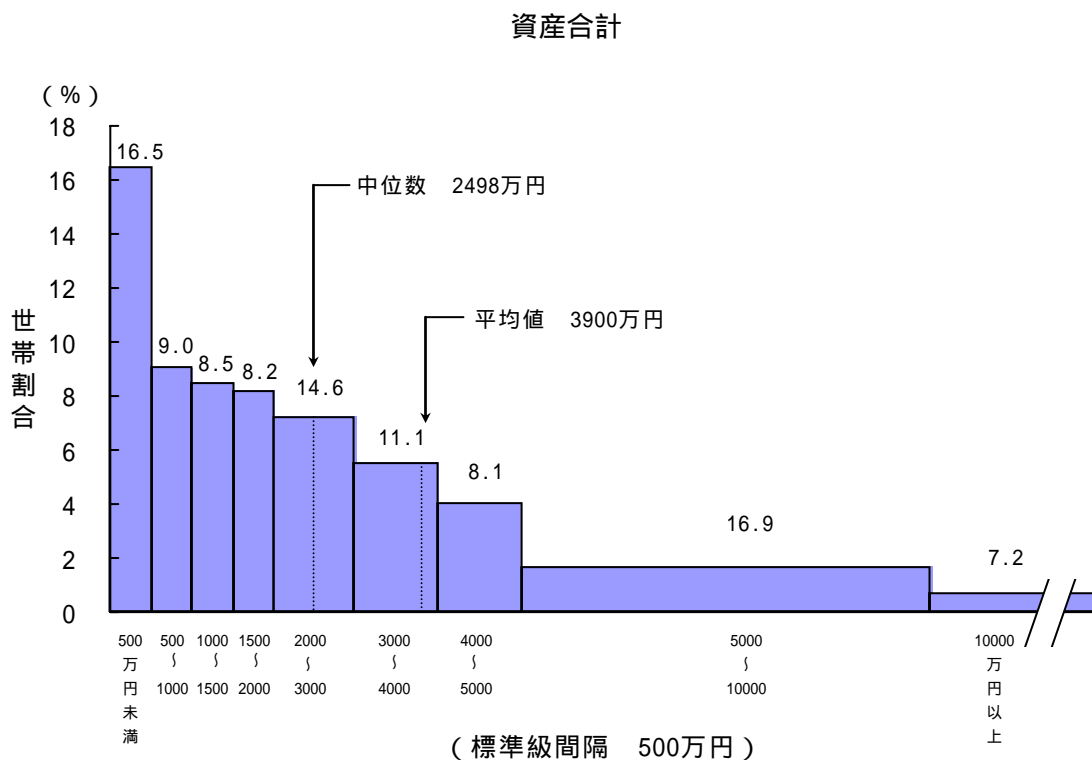


図 - 2 家計資産額階級別世帯分布（続き）(全世帯)

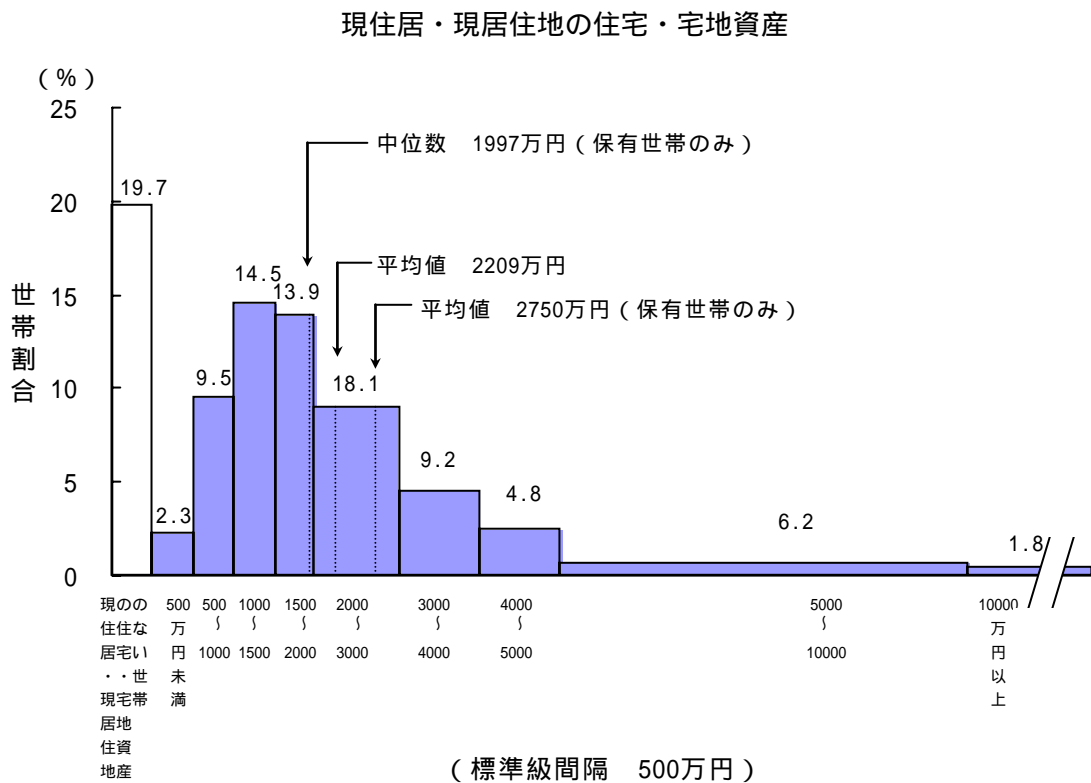
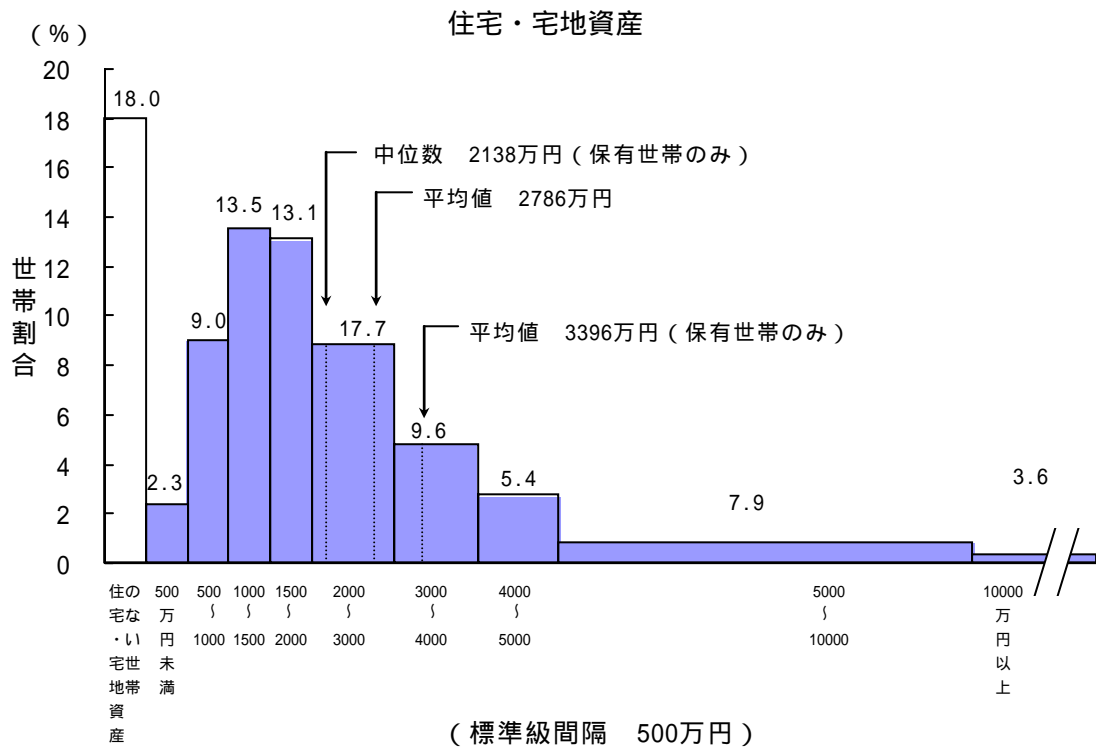


図 - 2 家計資産額階級別世帯分布 (続き) (全世帯)

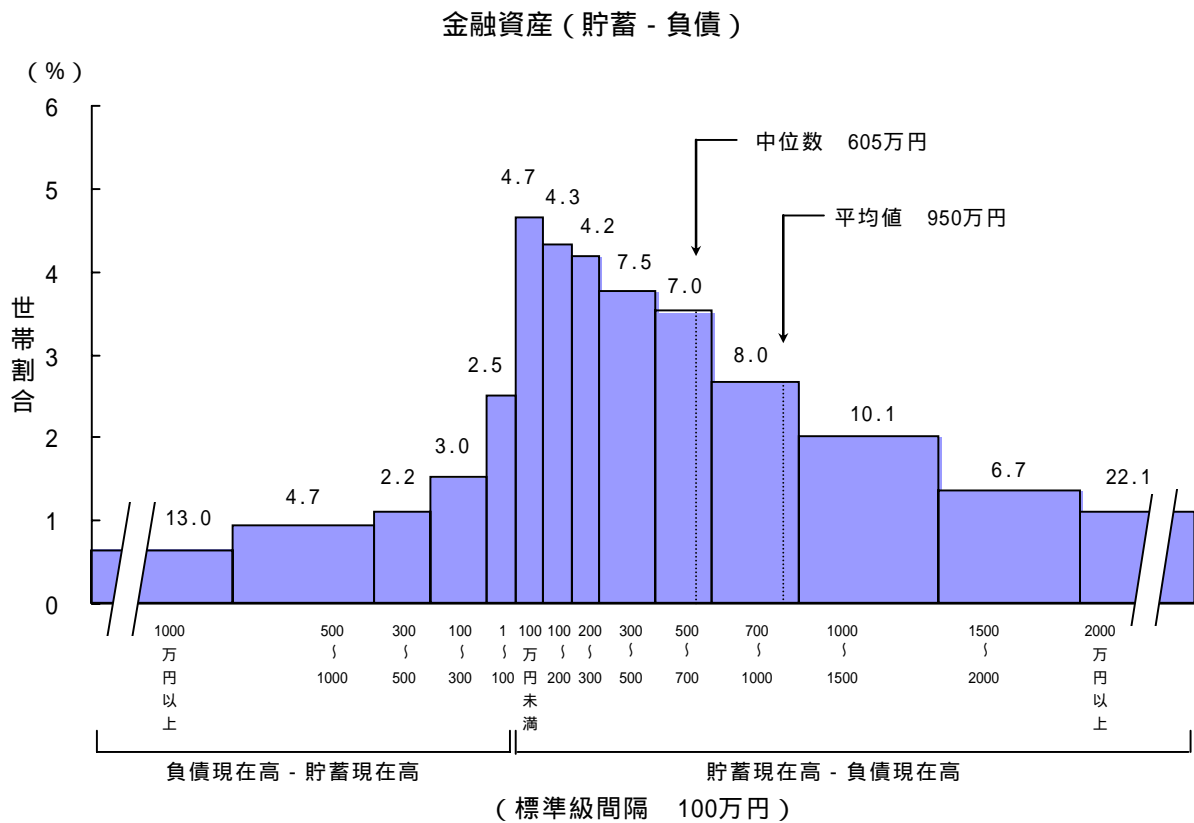
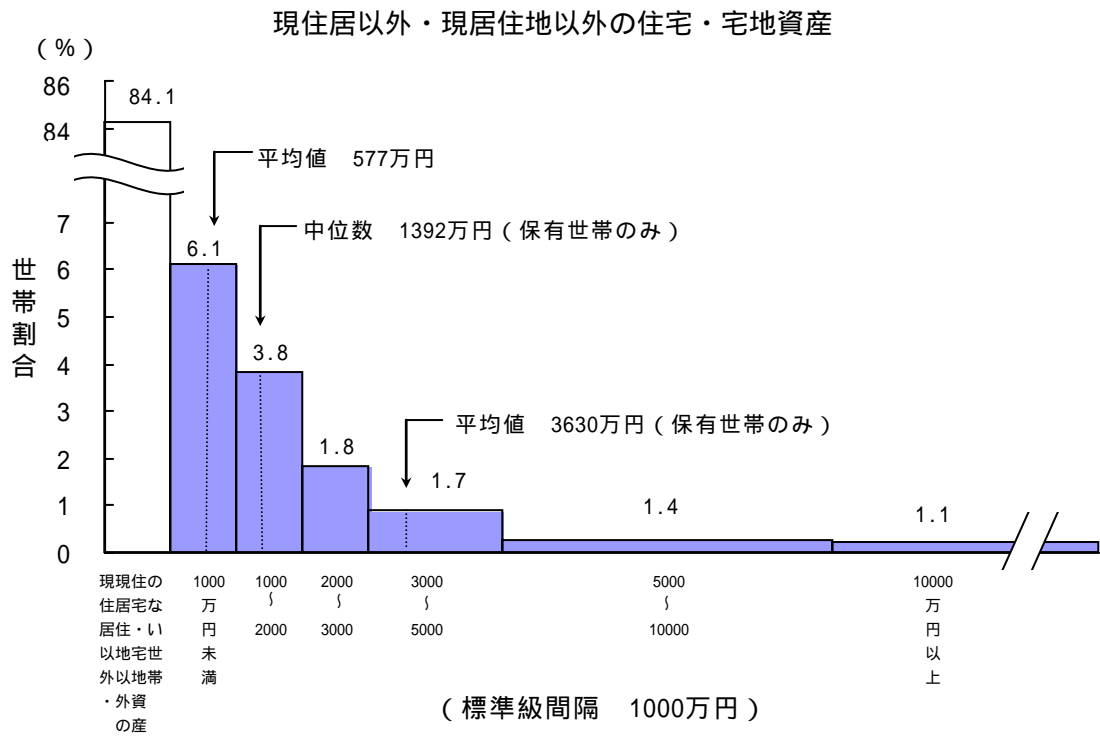


図 - 2 家計資産額階級別世帯分布（続き）(全世帯)

